

# 新型コロナ

116

**県内最多  
25人感染**

# 介護施設 新たなクラスター

県は十五日、福井市と坂井市、あわら市、敦賀市の三市一町で、百歳以上の男女計二十五人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。県内の一日当たりの感染者としては過去最多。うち十九人は坂井市の介護老人保健施設「東尋坊ひまわりの丘」(二国町陣ヶ岡)の入所者十六人と職員三人で、県は十四日に続きクラスターが発生したとの見方を示した。=新型コロナ関連2789011面(本田英寛・波多野智明)

感染者数		県内の 新型コロナウイルス感 染状況
累 計	436 (+25)	
男 性	241 (+ 5)	
女 性	193 (+18)	
非 公 表	2 (+ 2)	
居住地		
福井市	205 (+ 3)	
坂井市	57 (+19)	
越前市	29 (0)	
鯖江市	29 (0)	
あわら市	9 (+ 1)	
大野市	6 (0)	
敦賀市	42 (+ 2)	
小浜市	15 (0)	
越前町	11 (0)	
永平寺町	4 (0)	
南越前町	2 (0)	
若狭町	6 (0)	
美浜町	1 (0)	
高浜町	4 (0)	
おおい町	3 (0)	
県 外	13 (0)	
症状など		※かかりつけ医の前日からの増減。単位は1日
死 亡	12 (0)	
重 症	4 (+ 1)	
軽症ほか	68 (+23)	
宿泊療養施設	0 (0)	
県外入院	1 (0)	
退 院	351 (+ 1)	

入所者十六人の内訳は、  
歳以上の女性が一人、九十五  
代女性が九人、八十四代女性  
が四人、九十代男性が一  
人、八十代男性が一人。職  
員は坂本市の四十代と六十  
代の女性と、あわら市の五  
代女性。

高齢者が利用する施設で連邦クリスターが発生したとの受け、県は介護サービス事業者へ一層の対策強化を求めている。県は十五日、ホームページ上で、介護施設職員と利用者の健康観察や、職員のマスク着用を徹底するためいため呼び掛けた。

## 介護サービス事業者 対策強化を

県が要望

ショートステイなどの短期入所で感染が拡大したことから、新規に入所者を受け入れる際には、一定期間、他の入所者と接触する機会を減らすなど、感染拡大防止策をとることも求めている。

福井市内の介護施設では、部屋の消毒や換気のほか、職員がい」と話した。(波多野智智)

十四日に感染が発表された坂井市のデイサービス施設「デイハウスいってこさ」を利用していた八代女性の濃厚接触者。この八代女性は「泊三日で東尋坊ひまわりの丘」にショートステイし、感染した十九人と同じフロアで接触していた。県は全利用者八十一人、全職員九十六人を検査し、

今回の十九人の陽性を確めた。三人を十五日に再検査。利用者ら八人が感染したハイハウスいってこそその別の八十代女性の感染も四日分かった。

このほか福井市の県済生会病院に勤務する市内の四代男性事務職員は、十四日に感染が判明。職員は患者と接觸しない業務のた

敦賀市の会社員一人（年代、性別非公表）は、十四日に感染が公表された高浜原発に勤務する男性会社員の濃厚接触者。福井市の中十代男性会社員は、十三日に感染が公表された同市の二十代男性の濃厚接触者で、十二月末に京都府に滞在し、病院は通常通り運営している。

県内の新規感染の確認結果、陽性が判明した。

職男性はせきの症状があり、十五日にPCR検査の結果、陽性が判明した。

は二日連続で、累計は四百三十六人となつた。重症者は一人増えて四人となり、一人が退院した。入院している人は七十一人で病床占率は28・2%。